

きょうの米原高校(7月27日 理数科1年生 校外実習出発)



昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、南紀実習へと変更されていましたが、例年夏季休業に入ったばかりのこの時期に理数科1年生が野外調査を体験し、自然探求の喜びを得ることを目的に乗鞍方面へ実習を行っています。

本日、感染症対策に充分留意しながら、本日2泊3日の校外実習に出発しました。



朝、配車されたバスに実習に必要なヘルメットやタガネなどの化石採集に必要な道具や、天体観測の機材などを積み込みました。



担任の堤先生による健康観察と出欠確認です。

バスの中は座席ごとのシールドで仕切られ、出来るだけ会話も控えるようにと指導がありましたが、理数科1年生のみなさんは出発に向けてわくわくした様子が伺えました。



お世話になるバスの運転手さんは本校理数科卒業生のご家族の方です。この理数科校外実習に際し、理数科生を暖かく見守ってください。



いよいよ出発です。校外実習で多くの学びを得てくることを期待しています。実際の高地でしか感じられない自然や、地質調査で得られる「リアル」から地球の歴史への興味・関心が深まる貴重な体験です。